

学術論文

[1] 原祐二, 登城太智, 多様な高度縮尺の空中写真を用いた SfM 多視点ステレオ写真測量による和歌山大学圏域の人工地形変化抽出の試み: 誰でもできる低コストプロセスツールキットの構築に向けて, 紀州経済史文化史研究所紀要, 和歌山大学紀州経済史文化史研究所, Vol. 44, pp.21-42, 2023 年 12 月.

[2] 朽津信明, 白石明香, 後誠介, 新宮市万歳の草書体一遍上人名号碑の破片資料, 保存科学, 東京文化財研究所, Vol. 63, pp.75-83, 2024 年 3 月.

研究成果発表

- [1] 中嶋秀朗, 李宜昕, OpenRMF を活用した AgileX シリーズの複数台制御, AMR/UGV Conference, DOBOT 社、AgileX Robotics 社、YOUIBOT 社、TechShare 株式会社, 2023 年 7 月 21 日.
- [2] Taiga Suda, Motoki Yodowatari, Sosuke Kosaki, Koki Yokoyama, Eito Yanagisawa, Eimei Oyama, Kohei Tokoi, Hiroyuki Okada, Arvin Agah, Sousuke Nakamura, A Virtual Reality System for Predictive Display Functionality in a Telexistence-Controlled SEED-Noïd Humanoid Robot with Evaluation of VR Sickness, 32nd IEEE International Conference on Robot and Human Interactive Communication (RO-MAN 2023), The Robotics Society of Japan, 28-31 August 2023.
- [3] 山中永遠, 吉野孝, 360 度カメラを用いた地震対策箇所提示システムの開発, 情報処理学会関西支部支部大会, 情報処理学会関西支部, 2023 年 9 月 24 日.
- [4] 朽津信明, 白石明香, 後誠介, 新宮市万歳の草書体一遍上人名号碑の破片資料, 日本文化財科学会第 40 回記念大会, 日本文化財科学会, 2023 年 10 月 21 日.
- [5] 塚本敏夫, 朽津信明, 後誠介, 後方散乱 X 線装置を用いた石造文化財の新しい調査法の研究, 日本文化財科学会第 40 回記念大会, 日本文化財科学会, 2023 年 10 月 21 日.
- [6] Asuka Hiranishi, Satoshi Miyake, Yasutomi Sakuma, Challenges and Issues of Pre-disaster Recovery Planning- Comparison of Two Approach Based on Community Planning and Municipality Master Planning., Urban Planning & Architectural Design for Sustainable Development (UPADSD) 8th Edition, IEREK (International Experts for Research Enrichment and Knowledge Exchange), 25 October 2023.
- [7] 山中永遠, 吉野孝, TOWAN : 360 度カメラを用いた地震対策箇所提示システム, 情報処理学会コラボレーションとネットワークサービスワークショップ 2023, 情報処理学会コラボレーションとネットワークサービス研究会, 2023 年 11 月 23-24 日.
- [8] 床井浩平, 大山英明, 遠隔ロボットを用いた体験の伝送のための形状の取得と再生, 第 24 回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 (SI2023), 計測自動制御学会システムインテグレーション部門, 2023 年 12 月 14-16 日.
- [9] 横山幸樹, 須田大雅, 大山英明, 中村壮亮, 床井浩平, 岡田浩之, 人型ロボット SEED-Noïd 用テレイドジスタンス型操縦システムの予測ディスプレイ機能のための AR/MR システムの開発, 第 24 回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 (SI2023), 計測自動制御学会システムインテグレーション部門, 2023 年 12 月 14-16 日.

[10] 大山英明, 平倉直樹, 岩崎温, 奥村一斗, 中村早季, 床井浩平, 岡田浩之, 横山幸樹, 須田大雅, 中村壮亮, 個人情報を消去する DR (Diminished Reality) 技術を用いた高品位な訪問サービスの提案と TED (TelExistence Display System) を用いた実装, 第 24 回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 (SI2023), 計測自動制御学会システムインテグレーション部門, 2023 年 12 月 14-16 日.

[11] 大山英明, 平倉直樹, 岩崎温, 奥村一斗, 中村早季, 床井浩平, 須田大雅, 横山幸樹, 中村壮亮, 岡田浩之, 光学シースルーHMD を用いたレイグジスタンス型遠隔作業支援・訓練システム, 第 24 回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 (SI2023), 計測自動制御学会システムインテグレーション部門, 2023 年 12 月 14-16 日.

[12] 井田真実, 石橋明大, 吉野孝, マミリス: ブロックパズルと防災学習を組み合わせた防災ゲームの提案, 第 121 回コラボレーションとネットワークサービス研究会, 情報処理学会コラボレーションとネットワークサービス研究会, 2024 年 1 月 22-23 日.

[13] 中越就斗, 床井浩平, オンラインコミュニケーションにおける漫符を用いた感情の誇張表現手法, 映像情報メディア学会メディア工学研究会, 映像情報メディア学会, 2024 年 2 月 10 日.

[14] 青木悠真, 床井浩平, cGAN による平面オブジェクトの脆性破壊形状の生成, 映像表現・芸術科学フォーラム 2024, 芸術科学会, 2024 年 3 月 5 日.

[15] 長井智哉, 床井浩平, フォトグラメトリによるアニメ風 3D モデルの生成手法, 映像表現・芸術科学フォーラム 2024, 芸術科学会, 2024 年 3 月 5 日.

[16] 今中新平, 中嶋秀朗, 複数台の移動ロボットを使用した害獣探索のための巡回経路生成, 日本機械学会関西支部第 99 期定時総会講演会, 日本機械学会, 2024 年 3 月 15 日.

[17] 李宜昕, 中嶋秀朗, ミリ波レーダーによる野生動物追い払いロボット群制御農地守りシステム, 日本機械学会関西支部第 99 期定時総会講演会, 日本機械学会, 2024 年 3 月 15 日.